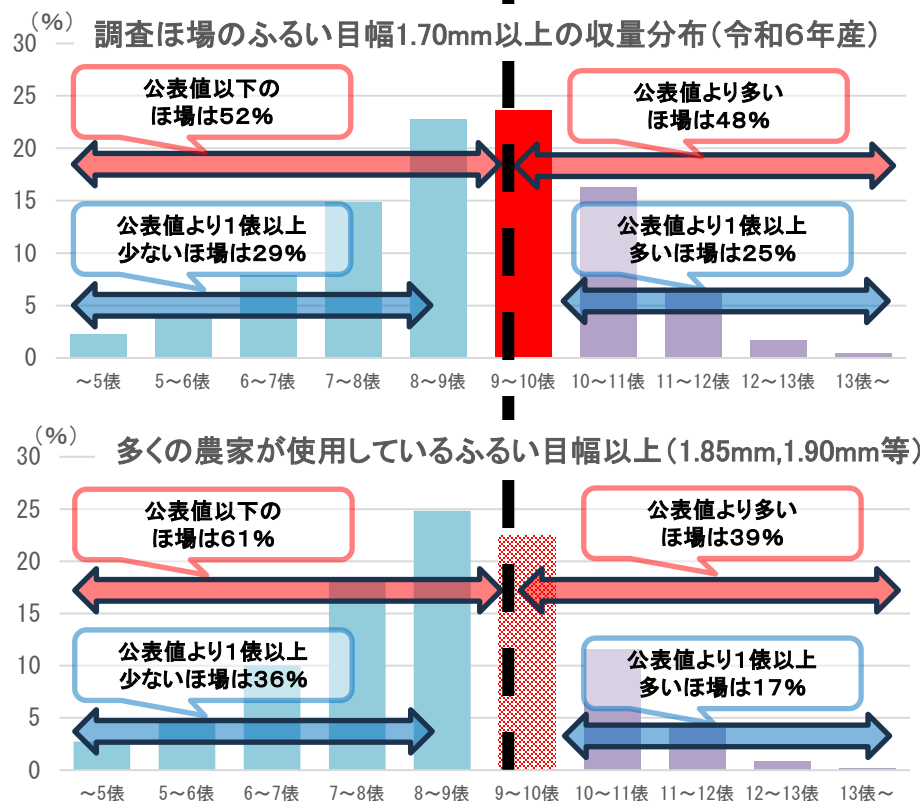


- 調査結果の公表値は収量の多いほ場から少ないほ場までの平均値であり、これを上回る生産者は低く感じるし、下回る生産者は高く感じる可能性。また、多くの農家が使用しているふるい目（1.85mm, 1.90mm等）では一層収量の公表値を高く感じる可能性。
- 作況指数は、平年収量と比較して示した指標であり、前年産収量との差とは異なるほか、増収したほ場から減収したほ場までである中での平均値であり、増収した生産者は公表値を低く感じるし、減収した生産者は高く感じる可能性。
- このほか、公表値は地域や品種により収量に差がある中での平均値であり、これを下回る地域や品種の生産者は公表値を高く感じる可能性。

平均値（公表値）とふるい目による実感の違い

全国公表値 540kg（1.70mm以上）＝9.0俵



平年収量と前年産の収量との差による実感の違い

全国公表値 作況指数 101（農家ふるい目基準）

令和6年産の作況指数は101で、10a当たり収量は平年に比べ+6kg。10a当たり収量は前年産と比べて減収したほ場から増収したほ場までである中での平均値であり、前年産と比べて減収した生産者は、100を上回る作況指数を高く感じる可能性

作況指数は、平年収量と比較して示した指標。収量が前年産を下回っても、平年を上回れば100を上回る

平年収量との差
+6kg

前年産に続き本年産も調査を実施したほ場における前年産との収量の差の分布（令和6年産）

